

# 南古谷駅整備概要

令和9年度末供用開始予定

令和6年8月に自由通路の実施設計が完了し、11月には市とJR東日本との間で南北連絡自由通路等整備工事に係る施工協定を締結しました。これは、工事の位置や範囲、工程、費用及び負担等について定めたもので、協定金額は、45億5761万8000円(自由通路分:18億1540万7000円)です。この内、JR東日本負担分は約2600万円のみであり、こうした費用負担のあり方は、この駅に限った話ではなく、国においても議論があるようです。

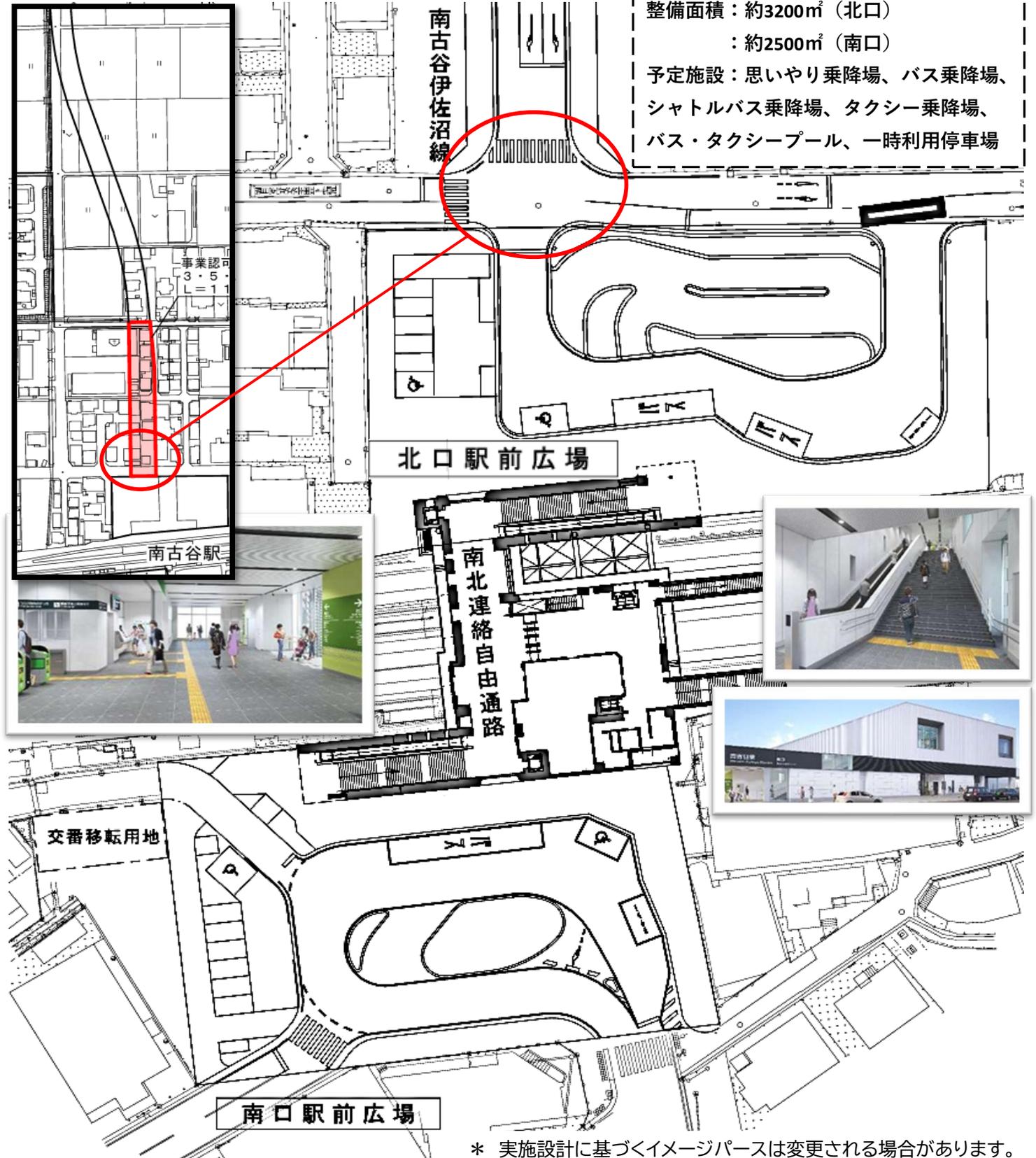
今後の課題として、北口周辺の駐輪場がないこと、北口への西武バスの乗り入れが決まっていないこと等が挙げられる他、周辺開発や国道16号までの都市計画道路整備も今後の課題です。

## 駅前広場の概要

整備面積：約3200㎡（北口）

：約2500㎡（南口）

予定施設：思いやり乗降場、バス乗降場、シャトルバス乗降場、タクシー乗降場、バス・タクシープール、一時利用駐車場



\* 実施設計に基づくイメージパースは変更される場合があります。